

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Genie : 児童発達支援			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 2日		～	2024年 12月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	6人
○従業者評価実施期間	2024年 12月 16日		～	2024年 12月 23日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数)	7人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門的なスタッフを中心にお子様一人一人に合わせた支援を行い、専門性のある支援ができる。	・事業所内での研修、外部への研修参加をしている。 ・日々のミーティングでお子様一人一人の実態についてや、活動の振り返りをしながら、見通しをもって話し合い・計画・実践を行い、スタッフ全員が同じかわりをもてるように連携を取っている。	・ミーティングを継続して行い、スタッフの意識、向上を図っていく。
2	お子様のそれぞれの活動スペースが十分に確保されている。	・マット上で過ごすスペース、動きのある活動をするスペースが混在しないようにそれぞれの空間を確保し、安全に過ごすことができるよう工夫をしている。	・お子様の体調、活動内容に合わせてながら、安全を十分に考慮していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流が少ない。	・感染症のリスクに対しての懸念 ・医療的ケアの時間やスペース、トイレ介助等の問題があり、なかなか実施できていない。	・近隣住民への事業所の周知や、地域のイベントや交流に安心安全に参加できるよう検討していく。
2	保護者同士の交流の機会がもてていない。	・お仕事をされているご家庭も多く、多数の保護者の方が集まれる日時を確保するのがなかなか難しい現状にある。	・土、日曜日や祝日等に計画をし、保護者の方が参加しやすい機会を作る。 ・現在計画中のイベントがあるので、早いうちにお知らせをしていく。
3			

保護者様 児童発達支援評価表

公表：令和6年12月

配布数：7世帯

回答：6世帯

チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	6	0	0		
職員の配置数や専門性は適切であるか。	5	1	0		有資格者（福祉経験者、保育士）を配置し、丁寧な療育を提供できるよう努めてまいります。
事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	6	0	0		
生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	0	あまり行かないので清潔感はない。	毎日の全面清掃、次亜塩素酸での消毒、使用した遊具類、器具類に関してもアルコール消毒や熱湯消毒を行っています。また、空気清浄機の運転、加湿器にソリューションウォーターを加えて除菌に努めています。今後も清潔面、衛生面の徹底に努めてまいります。
子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか。	6	0	0		
児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0		
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0		
活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	6	0	0		
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	2	2	そう遠くない将来、この項目がなくなるくらい普通のことになっていたらいいと思う。	今後、どのような取り組みをさせていただければいいのかを検討してまいります。
運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	6	0	0		
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	6	0	0		

保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	3	2	1	通い始めて日も浅いので、これから必要な時が来たら相談すると思う。	保護者様向けの支援プログラムの確立に至っておりませんので、今後検討してまいります。
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	6	0	0		
保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	4	1	1		定期的な面談時間は設けておりませんが、保護者様のニーズやご家庭での対応で困っていること等、いつでもご相談に応じていきますので遠慮なくお声かけください。
父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	1	1	3	今後、親子参加型のイベント等があったら積極的に参加したいと思う。	現在検討中のイベントがありますので、計画が進んだ際にはお知らせさせていただきます。
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	6	0	0		
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	6	0	0		
定期的に会報やSNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	5	0	1	SNSで活動の様子を見るのを楽しみにしています。	保護者様の要望等も今後取り入れさせていただき、お子様が笑顔いっぱいに活動できる内容を計画してまいります。
個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	1	0		
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3	3	0		非常災害計画等のマニュアルを策定し、職員のみの場合もありますが定期的に訓練を行っています。今年は7月、12月に避難訓練を実施しております。職員への周知は行っていますが、保護者の方への周知・説明が不足していますので、今後はわかりやすい体制づくりに努めてまいります。
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	3	3	0		
子どもは通所を楽しみにしているか。	6	0	0		
事業所の支援に満足しているか。	6	0	0		個々に応じた療育を提供できるよう研修等にも積極的に取り組み、専門的知識の向上にも努めてまいります。ご満足していただけるよう今後も職員一丸となり保護者様やお子様に関わり添った支援を行っていきたいと考えております。

事業所スタッフ

児童発達支援自己評価表

評価日：令和6年12月16日

職員数：7名

		チェック項目	はい	どちらでもない ええ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	・放課後等デイサービスの利用者と一緒になっても十分なスペースが保たれていると思います。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	・今後利用者数の増加があれば増員を検討していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	・全面バリアフリー化しており安全性に配慮しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	0	・時間外のスタッフとの情報交換を徹底していきたいと思います。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	・今回初めてのアンケート調査のため、今後結果をまとめて話し合い、業務改善に繋げていきます。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1	0	・12月末にホームページにて公開予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1	0	・外部評価は行っていません。今後取り入れ業務改善に繋げていきたいと思います。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・スキルアップのために支援方法や安全確認、虐待防止等の研修を定期的の実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	・毎日の振り返りや情報共有をもとに個別支援計画の実施を行っております。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	・研修などを通し、利用できるものを取り入れることを検討します。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	・ガイドラインに基づき支援計画を作成しています。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	・計画の情報共有を行い目標達成に向けた支援を実施しています。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	0	・日々のミーティングでスタッフで話し合いを行い計画、実践をしています。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	・振り返りをしながら見通しを持って計画を立て実践しています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	・集団活動も大切にしていますが個別支援計画の計画に基づき個々の支援も実施しています。

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・当日行えない場合は前日に行い、役割分担を確認しています。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	・当日の振り返りが難しい時がありますが、定期的な話し合いの場を持ち情報共有を行っています。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・日々の記録を取ることを徹底し、振り返りができるようにしています。
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・定期的にモニタリングを行い保護者よりご家族での様子等もお聞きしながら次の支援計画を作成しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	・児童発達支援管理責任者が代表で会議に参加し、所で情報共有を行っています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	・必要に応じて関係機関との連携を対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	0	0	・利用契約時に、子供たちの主治医や相談支援員、弊社の嘱託医等との連携を図っています。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1	0	・移行に向けた会議に参加、情報共有を行い、安心して新しい生活が始められるよう支援していきます。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0	・移行に向けた会議に参加、情報共有を行い、安心して新しい生活が始められるよう支援していきます。
関係機関や保護者との連携	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	・具体的な連携が不足している部分もあるため、必要に応じ連携をとりより良い支援に繋げていきます。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	2	・重症心身障害児、医ケア児対象のためなるべく感染のリスクを避けるため、交流の機会を設けることが課題となっていますので工夫した交流の場を検討しています。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	3	1	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・連絡帳だけではなく、携帯の連絡ツールなどで定期的な情報共有を行っています。
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	5	2	0	・必要に応じ、対応していきます。

保護者への説明責任等	①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・利用契約時に説明を行っています。
	②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	・モニタリングの際に支援内容を保護者様と確認できるように心がけていきたいと思っています。
	③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・必要な助言と支援を心掛けています。
	④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	0	・協力支援できる方向で検討していきます。
	⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	・適宜対応できる体制を整えています。
	⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・会報は発行していませんが、お子様の様子は携帯の連絡ツールを使いお知らせしています。
	⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	0	・個人情報施錠されたキャビネットで管理し、持ち出しはしないよう周知しています。
	⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	・配慮を心がけています。
	⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1	0	・行事の案内は行っていますが、近隣の散歩や公園に行った際は挨拶を心がけています。
非常時等の対応	⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	・保護者様への周知ができていませんでしたので各種マニュアルを改定する中で、職員や保護者様に周知徹底していきます。
	⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
	⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	・契約時の確認や日常生活で変わったことがあれば保護者様と連絡を取っています。
	⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	・食物アレルギーにかかわらず、必要に応じて医師の指示書の提示をお願いし、対応できるよう心がけています。
	⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	・発生時には報告書を作成し、職員に周知し再発防止に努めています。
	⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	・お子様の状態を常に情報共有し、スタッフの行動の振り返りを行っています。
	⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	0	・契約時に身体拘束に関する例を上げながら説明を行っています。